

平成 27 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基 本 目 標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち
政 策 目 標 4 はつかいちならではの個性を育み、誇り・愛着が持てるまちに
重 点 的 取 組 1 市民の多様な活動を支え、自己実現のできる環境にする

担当課名		教育部 文化スポーツ課	
予算科目	会計	01	一般会計
	款	09	教育費
	項	06	保健体育費
	目	02	体育施設費

事業名	体育施設整備事業	事業開始年度	平成 19 年度
	体育施設の安全性の向上を目的とした整備事業	根拠法令 条例 個別計画 等	サッカー場設置及び管理条例、サッカー場管理規則

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	子どもから高齢者まで全ての市民	廿日市市におけるスポーツの普及発展並びに市民の健康増進及び体位の向上を図るため、気軽に市民がスポーツに親しむことができる場を提供する。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	市役所(職員)の役割	関係団体(パートナー)	関係団体(パートナー)の役割
市	スポーツ施設を整備し、安全性を保ち、市民が活動する場を提供する	指定管理者	・社会体育施設等の円滑な運営 ・利用者へのサービス、安全管理の向上

3 平成 27 年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容

・ 事業の目的・内容

平成19年度に竣工した廿日市市サッカー場は、市民の利用頻度が高く、親しまれているが、人工芝の磨耗が激しく地面が露出している状態である。また、衝撃を吸収するクッションがなく、転倒時の怪我や身体への負担が懸念されるため、人工芝の張り替えにより、施設の安全性を高めるとともに、地表熱の上がりにくい素材を導入することで、熱中症を防ぎ、安全な競技環境を整えるものである。

張り替えにあたっては、費用対効果の面を考慮し、限られた財源を有効に活用するため、プロポーザルなどによる技術提案を広く受けるといった取り組みにより機能向上を図る。

【歳入】

サッカー場整備助成金（toto助成）

30,000 千円

【歳出】

工事請負費

サッカー場人工芝張替工事

135,000 千円

コスト情報（円）

項 目		平成 25 年度決算	平成 26 年度予算	平成 27 年度予算	
財源内訳	直接事業費 A			135,000,000	
	国庫支出金				
	県支出金				
	借入金（市債）				
	その他(使用料など)			30,000,000	
	市（市税など）			105,000,000	
	人件費(按分) B	人	人	0.25 人 2,188,000	
	総事業費(A+B)			137,188,000	
単位換算	① 人口（4月1日現在）	117,680 人	117,680 人	117,182 人	
	市民1人当たり			1,171	
	②				

到達目標

活 動 及 び 成 果 指 標		単位	H25 実績値	H26 目標値	H27 目標値	備考	
活動成果	サッカー場人工芝張替工事	千円			135,000		
	サッカー場利用人数	人	67,804	70,000	50,000	工事による利用制限による減少	